

2025 年 7 月 25 日

報道関係各位

大丸有 SDGs ACT5 実行委員会
三菱地所株式会社

～障がいのある子どもたちのための生演奏鑑賞会～ 「丸の内 Shall We コンサート」を開催

三菱地所株式会社、農林中央金庫、株式会社日本経済新聞社、株式会社日経BP等で構成される大丸有 SDGs ACT5実行委員会は、今年度も大手町・丸の内・有楽町エリア（以下、「大丸有エリア」）を起点に、企業の枠を超えてSDGs活動を推進するプロジェクト「大丸有SDGs ACT5」を進めています。その取り組みの一つとして、「丸の内 Shall Weコンサート」を2025年7月14日（月）に開催し、都内の特別支援学校に通う障がいのある子どもたちに参加いただきました。

三菱地所は 2004 年度より、プロの音楽家とともに特別支援学校等を訪問し、障がいのある子どもたちに生演奏を届ける「Shall We コンサート※」を開催しておりますが、2022 年度からは更なる取り組みとして、「丸の内 Shall We コンサート」も開催しております。

「丸の内 Shall We コンサート」は、生の音楽に触れる機会として特別支援学校の生徒の皆さんに大丸有エリアの施設（今回は東京国際フォーラム）にお越しいただき、最高の音質・大規模ホールで音楽の楽しさと魅力に触れていただきながら楽器や音楽について学ぶ機会を創出するとともに、子どもたちの心の成長を後押しすることを目的として開催するものです。

今回は都内の特別支援学校 60 校にご案内し、ご関心を寄せられた東京都立鹿本学園の皆さま約 160 名にご参加いただきました。また大丸有におけるダイバーシティ&インクルージョン推進の取り組みとして、大丸有エリア就業者約 60 名（生徒の案内役等運営ボランティア含む）、及び関係者にもご参加いただき、子どもたちと共に音楽を楽しみ、触れ合う機会となりました。

NHK 交響楽団のメンバーによるアンサンブルでは、クラシックの名曲から親しみやすい楽曲まで、幅広い演目を演奏いただきました。また、弦楽器・打楽器・ピアノといった楽器の音の出る仕組みについても、楽しくわかりやすくご紹介していただきました。後半には生徒たちが舞台前に出て、演奏に合わせて元気いっぱい歌声を響かせ、会場は一体感とあたたかさで包まれました。



▲当日の様子

大丸有エリアは、エリアを訪れるすべての人々にとってやさしいまちを目指しています。「丸の内 Shall We コンサート」は、大丸有 SDGs ACT5 が定めるテーマの一つ「ダイバーシティ&インクルージョン」における、「自分とは違う誰かのことを考えられるまち」「困っている人がいたら行動し、助け合えるまち」「皆が安心して、心から楽しく過ごせるまち」を目標とする取り組みの一つとなります。三菱地所は、障がいの有無にかかわらず音楽を楽しむ心を大切にし、感動や刺激を糧とする子どもたちの心の成長を見守りながら、豊かな共生社会の実現に挑戦してまいります。

■丸の内 Shall We コンサート 開催概要

名 称：丸の内 Shall We コンサート

主 催：大丸有 SDGs ACT5 実行委員会

開 催 日：2025 年 7 月 14 日（月）

場 所：東京国際フォーラム

来場校・人数：東京都立鹿本学園（約 160 名） ※引率者含む

大丸有エリア就業者 参加者数：三菱地所、農林中央金庫、日経グループ社員他 約 60 名 ※運営ボランティア含む

演奏内容：バンジョーとフィドル、スラブ舞曲、スペイン舞曲、アイネ・クライネ・ナハトムジーク他

演 奏 者：NHK 交響楽団のメンバーによるアンサンブル



ヴァイオリン：三又 治彦

桐朋学園大学卒業。現在 NHK 交響楽団第 1 ヴァイオリン次席奏者。ハマの JACK 代表として、こどもや障害者が楽しめる地域コンサート「クリスマスキャロル」等、精力的に音楽コンサートやワークショップを開催している。



コントラバス：本間 達朗

桐朋学園大学卒業。卒業時、皇居内桃華学堂にて御前演奏を行う。現在 NHK 交響楽団コントラバス奏者。文化庁新進芸術家海外派遣員としてウィーンに留学。日本演奏家コンクール第 1 位等受賞。桐朋学園大学非常勤講師を務める。



打楽器：竹島 悟史

東京藝術大学卒業。現在 NHK 交響楽団打楽器奏者。“打楽器奏者”として幅広いフィールドで活躍しつつ、“ピアニスト” “作編曲家”としての顔をも持ち合わせ、様々なシーンで信頼を受ける気鋭の“音楽家”である。



ピアノ：黒澤 優芽

東京藝術大学卒業。現在、昭和音楽大学大学院修士課程に特待生として在籍。ザルツブルク＝モーツァルト国際室内楽コンクール最高位、他多数受賞。ソロはもとより、室内楽や伴奏においても多数の演奏会に出演している。

<三菱地所の「Shall We コンサート」について>

三菱地所は、社会貢献活動の重点分野である「文化・芸術支援」「社会福祉」の観点から、生の音楽に触れる機会として特別支援学校の生徒の皆さんを対象に出張型の三菱地所の「Shall We コンサート」を開催しています。このコンサートはプロの音楽家と学校を訪問し、音楽の楽しさと魅力に触れてもらうとともに、楽器や音楽について学ぶ機会を創出することを目的に開催しているものです。2004 年度よりスタートし、2024 年度は 3 校で開催、これまでに延べ 107 回、約 2 万人以上の生徒の皆さんに生の音楽をお届けしています。

コンサートのプログラムは、学校側と話し合っており、クラシックだけでなく“ジブリ”や“ディズニー”、学校で習った曲、校歌を演奏することもあります。また、皆で合奏したり、楽器を間近で見られる機会を設けたり、演奏の合間に、曲目や楽器の説明も交えコンサートを進めています。生徒さんたちは、演奏に合わせて、歌ったり、踊ったり、手拍子をしてリズムをとるなど、それぞれに音楽を感じています。



公益社団法人企業メセナ協議会による芸術・文化振興による社会創造＝メセナの認定制度「This is MECENAT2025」を取得

<大丸有 SDGs ACT5 とは>

大丸有エリアに拠点を置く企業が集まり、SDGs の目標期限である 2030 年の 10 年前にあたる 2020 年 5 月に発足しました。大丸有エリアを軸に、企業が主体となって取り組むことで、企業間連携による SDGs 活動の相乗効果を検証し、長期的に実現可能な SDGs モデル都市の構築を目指します。「サステナブルフード」「環境」「ひとと社会のWELL」「ダイバーシティ&インクルージョン」「コミュニケーション」の 5 つの ACT（テーマ）を設定し、各アクションの実践、効果の検証、社会課題の構造的な問題を明らかにすることをミッションとしています。

大丸有 SDGs ACT5 公式サイト：<https://act-5.jp>

2025 年度プレスリリース：

https://www.mec.co.jp/event_campaign/detail/2025/05/07_mec250507_ACT5



【実行委員会構成企業・団体】



農林中央金庫



ECOZZERIA

